

！！注意！！ 従業員同士での感染拡大に注意しましょう

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防については、業種ごとのガイドラインが活用され、勤務中（製造ライン、事務作業、接客など）の対策は徹底されてきているものの、休憩室、社員食堂、喫煙所、更衣室、社員寮などにおいては、感染予防の意識が薄れてしまい、従業員同士での感染が疑われる事例が見られます。

もう一度、従業員同士の感染拡大予防対策について見直していただくことが必要です。

感染予防の基本 【3密を避ける】

●一度に利用する人数を減らす

時間差を設けて休憩時間をとる。

●対面での食事や会話は避ける

飲食するときは無言で。飲食終了後にマスクをしておしゃべりする。

●利用時には常時換気する

換気の効果が高くなるので、部屋の対角線上の窓を開けることが望ましい。

●入退室時に手指の洗浄・消毒をする

部屋の入口、出口に消毒剤を設置して、入退室時に手指の消毒をする。

●共有物品（テーブル、椅子など）は清潔を保ち、定期的に消毒する

テレビやエアコンのリモコン、ドアノブ、電気のスイッチ等も忘れずに消毒する。

●マスクは正しく着用する

ノーズピースを鼻の形にフィットさせ、鼻と口をきちんと覆う。不織布マスクの使用が望ましい。

【問合せ先】気仙沼保健所 環境衛生部

TEL 0226-22-6615（食品薬事班）／ 0226-22-5127（環境廃棄物班）